

Case15

川崎化工
株式会社

事業計画名

最新成形生産管理システム導入による
革新的製品開発・生産管理体制の構築

リーマンショック以降、同業他社が倒産・廃業等で淘汰され減少したことで新規顧客からの受注が増加。しかし品質・納期等顧客ニーズも多様化・高度化する中で、生産・品質管理のプロセス改善という課題があった。そこで最新の成形生産管理・在庫管理システムを導入し、管理体制の再構築を図った。

取り組みの経緯



近年の少子高齢化を背景に、病院や老人ホーム等の医療・介護関連向け用品の受注が激増。そこで顧客ニーズに応えるためにも高品質、短納期、小ロット、低コスト、トレーサビリティに対応することを急務としていた。しかし、当社では手作業による在庫管理や受注増加に伴う残業手当など非効率化が加速し、生産効率も悪化傾向にあった。そこで本事業を通し、在庫管理体制や生産工程など業務負荷の拡大の改善を試みた。

実施内容

最新の成形生産・在庫管理システムを導入し、これまで紙ベースで管理していた生産日報や作業状況をデータ化することに取り組んだ。各現場で作業者がハンディターミナルを用い、リアルタイムの情報を共有し、いつ、誰が、どこで、何を、どうしたという一連の作業工程を把握できる「可視化＝見える化」を実現し、これまで目視確認などに要した膨大な時間や労力を大幅削減し、コストダウンかつ収益性の改善を試みた。



成果



「現場と事務所等間でデータを任意に送受信ができ、リアルタイムで生産・在庫管理が可能となりました」と工場長・平川喬司さん。現場の稼働状況管理もシステム化され、クレーム等発生時のトレーサビリティ対応の迅速化につながった。さらに、主力商品であるウエットティッシュ「介護用」など時代のニーズに合わせた高品質商品開発を実施し、新規販路開拓を目指す体制を構築できた。よって、今後の売上及び生産性の大幅アップが予想される。

代表者メッセージ

代表取締役社長
川崎 功雄世の中に役立つ高品質商品の創造で
100年続く企業へと夢を馳せて

当社は1967年、プラスチック成形業として先代が創業いたしました。これまで培ってきた信頼と技術力を基盤に、お客さまのご要望に真摯に向き合いながら多彩な製品の開発、製造に果敢にチャレンジしております。独自の商品開発や新たな事業展開に際しては従業員が一丸となり、常に問題意識を持ちながらコミュニケーションを取り合い、心を動かす感動のものづくりに励んでおります。当社の強みは「受け継がれてきた伝統技」そして「チームワークの良さ」です。これからも日々成長を遂げる持続型未来企業となるよう精進いたします。

企業情報

所在地	香川県観音寺市豊浜町和田乙1248-3
TEL	0875-52-2929
設立	1986年10月
代表者	川崎 功雄
業種	プラスチック製品製造業
従業員数	34名
事業内容	ウエットティッシュ容器、 プラスチック容器製造業他

企業の宝である「人財」を大切に
のどかな光景が心も身体も癒す
働きやすい環境づくりを

穏やかな風景に囲まれた工場は国道や高速からのアクセスも良い場所に位置します。当社の財産は人財。ノークレーム100日達成記念でバーベキューを開催したり、年に一度、社員旅行で温泉でゆったり過ごすなど、常に互いのコミュニケーションを大切にしながら、日々、ものづくりを探求・追求し、情熱を注いでいます。